

A s c e n t e c h

www.ascentech.co.jp

アセンテック株式会社 2020年1月期 決算補足説明資料

2020年3月12日

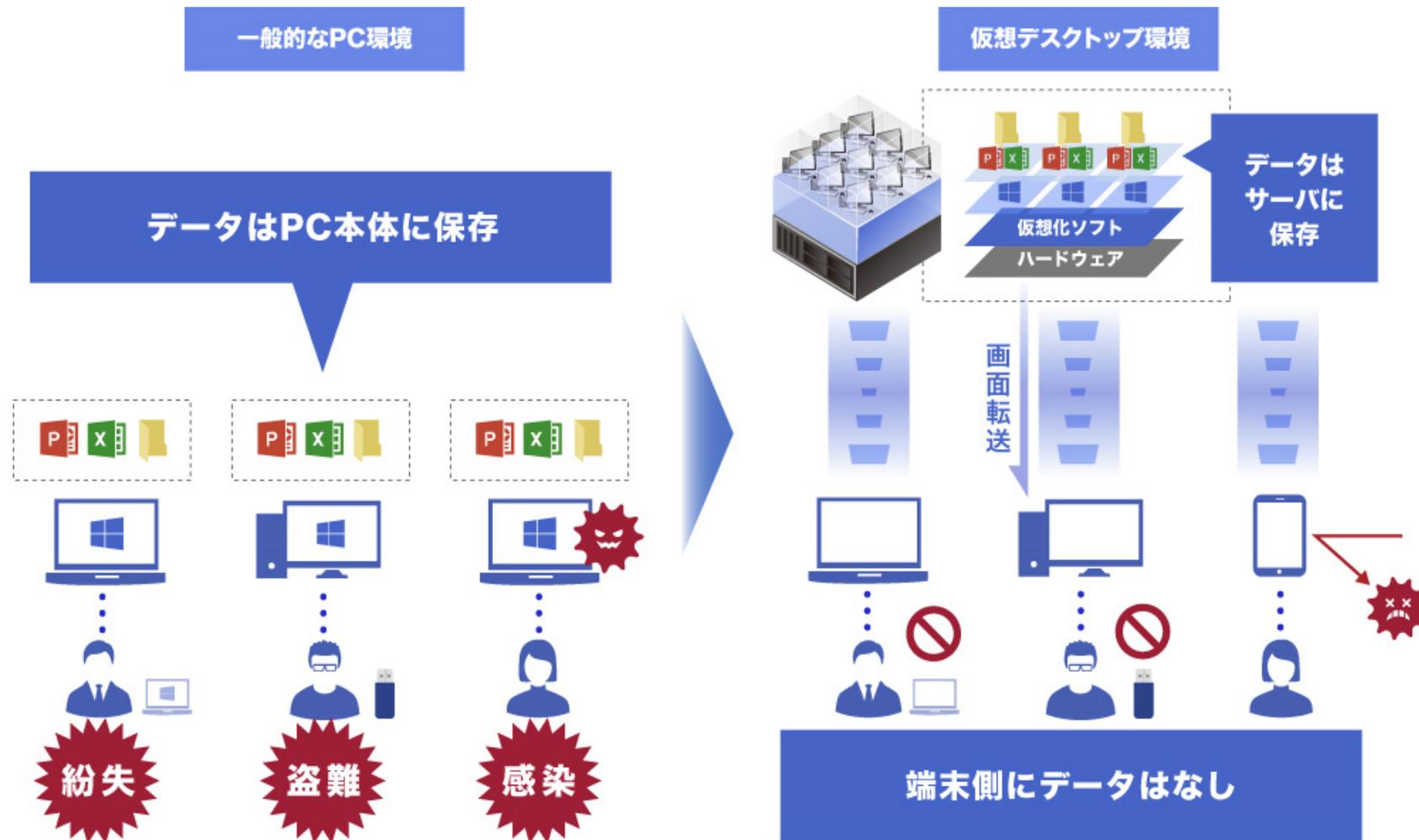
東証一部 証券コード3565

Copyright Ascentech K.K. All right reserved.

ascentech



アセンテック株式会社は、
「テレワーク」を実現する
キーテクノロジーである
「仮想デスクトップ」
を主要事業としています。



- ✓ 高いセキュリティ性で安心
- ✓ 多種多様な端末からアクセス可能
- ✓ 災害時もセキュアに業務継続

- ✓ サーバに集約、運用管理も容易に
- ✓ 電力消費も大幅削減
- ✓ 在宅勤務もセキュアに実現

■ 1

2020年1月期 通期決算報告

■ 2

2021年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

過去最高売上、利益を達成

2020年1月期 通期

前年比増減率

売上高

5,932百万円

8.7%増

経常利益

451百万円

18.4%増

増収増益の主たる要因

- ✓ **テレワーク導入案件の増加**や、企業のサイバーセキュリティ対策需要の増加に伴い、**仮想デスクトップビジネスの事業領域が堅調に推移**。
- ✓ 仮想インフラ及びストレージ事業領域においては、**地方公共団体や国内大手クラウド事業者などのITインフラを受注したこと**や、**リモートPCアレイ製品の拡販が進んだこと**により堅調に推移。
- ✓ 利益面では、自社製品「**Resalio Lynx**」や「**リモートPCアレイ**」また**自営保守の売上**が伸びていることにより増益となっております。

前期比及び予算達成率

	期首予想 (百万円) (2019年3月13日発表)	通期業績 (2020年3月11日発表)	前期比	進捗率 (予算達成率)
売上高	5,900	5,932	+8.7%	101%
営業利益	420	456	+21.0%	109%
経常利益	405	451	+18.4%	111%
当期純利益	280	325	+22.5%	116%
1株当たり 当期純利益(円)	42.25	48.50	+14.8%	115%

各事業領域で堅調に推移

■ 仮想デスクトップ

シンクライアント (Atrust、Dellなど)
仮想化ソフトウェア (Citrix、VMwareなど)
Resalio Lynxシリーズ (自社製品、継続収入)

■ インフラ&ストレージ

ハイパーコンバージド製品 (HP、Dell)
オールフラッシュストレージ(HP-Nimble)
サーバー (HP、Dell、Lenovoなど)
リモートPCアレイ (自社製品)
自営保守 (継続収入)

■ プロフェッショナルサービス

コンサルティング(自社サービス)
構築サービス (自社サービス、継続収入)
プレミアムサポート (自社サービス、継続収入)

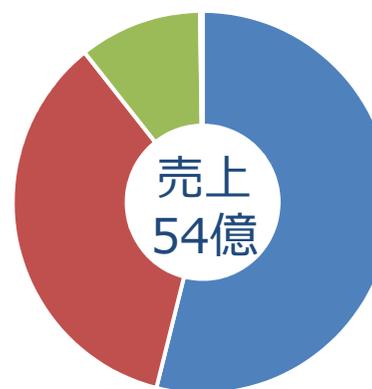
■ クラウドサービス

Resalio DaaS (自社サービス、継続収入)
Resalio BaaS (自社サービス、継続収入)
Citrixクラウド (Citrix)

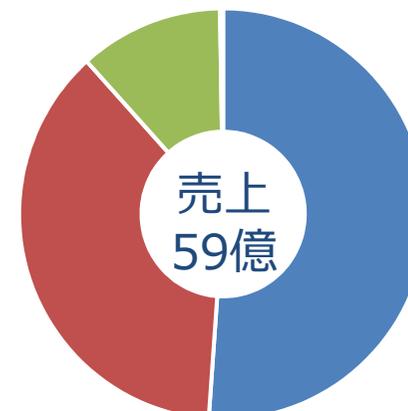
2018年1月期



2019年1月期



2020年1月期



事業領域別売上 (百万円)	2018/1期	2019/1期	2020/1期
■ 仮想デスクトップ	2,690	2,843	3,033
■ インフラ&ストレージ	1,120	2,028	2,206
■ プロフェッショナルサービス	502	571	677
■ クラウドサービス	12	12	15
合計	4,326	5,456	5,932

2021年1月期より、当社事業領域を「仮想デスクトップ事業」、「クラウドインフラ事業」、「クラウドサービス事業」の3つに変更いたします。

■ 1

2020年1月期 通期決算報告

■ 2

2021年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

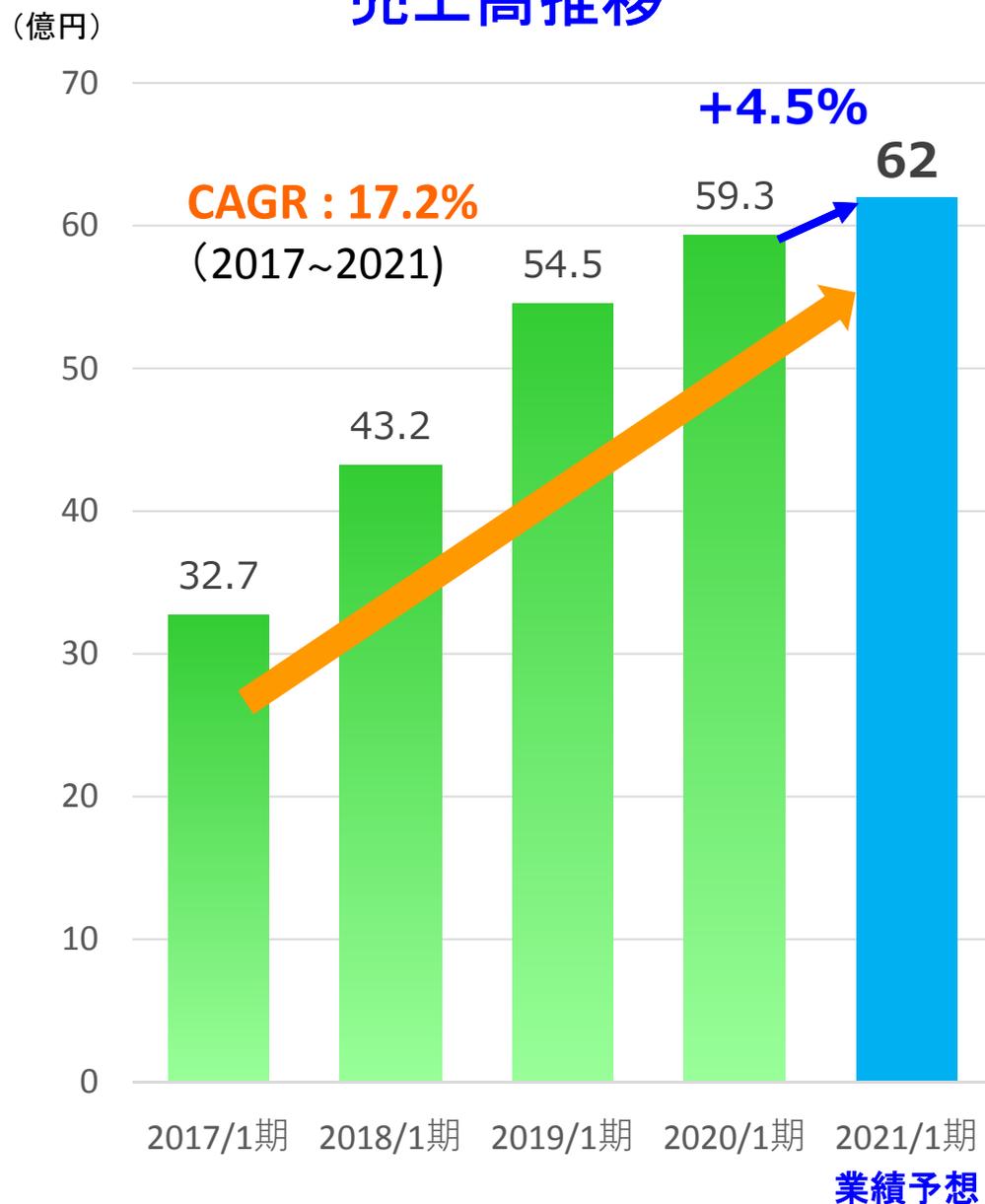
更なる成長に向けた事業戦略

成長戦略を実行し増収増益を図ります

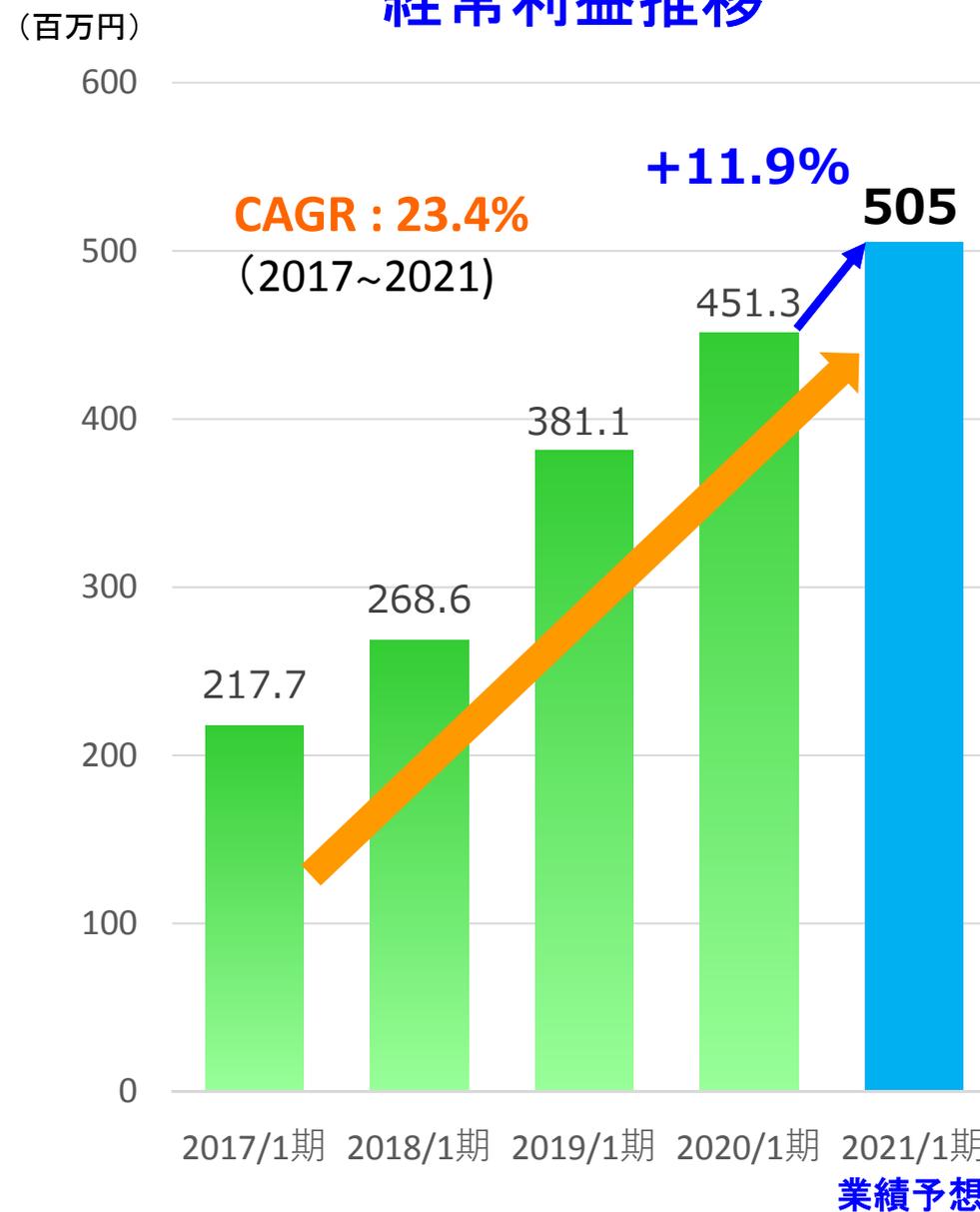
	2021年1月期 通期予想	前期実績比 増減率	2021年1月期 上期予想	2021年1月期 下期予想
	金額	%	金額	金額
売上高 (百万円)	6,200	+4.5	3,100	3,100
営業利益 (百万円)	505	+10.7	236	269
経常利益 (百万円)	505	+11.9	236	269
当期純利益 (百万円)	350	+7.5	163	187
1株当たり当期純利益(円)	52.12	-	24.27	27.84

当社事業戦略に掲げている、「**継続収入ビジネスの拡大**」に伴い、売上成長以上に利益成長の伸びを予想。

売上高推移



経常利益推移



当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しつつ、業績の推移、財務状況、事業計画に基づく資金需要等を総合的に勘案し、内部留保とのバランスをとりながら、経営成績に合わせた利益配分を基本方針としております。

1株当たりの配当金				
基準日	第二四半期末	期末	合計	配当性向
2019年1月期	0円00銭	14円00銭	14円00銭	17.4%
2020年1月期	0円00銭	7円00銭	7円00銭	14.4%
2021年1月期 予想	0円00銭	7円00銭	7円00銭	13.4%

(注) 当社は、2019年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年1月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。なお、2020年1月期及び2021年1月期(予想)につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

■ 1

2020年1月期 通期決算報告

■ 2

2021年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

巣鴨信用金庫様

地域の発展に貢献し続けるために。

スタッフ約1,300名の「業務効率の向上」を支える
セキュアなIT環境を「適正なコスト」で実現



DELL Technologies



事務サポート部
部長 柳田 達夫氏(右)
事務サポート部 システム
係長 堀越 裕一氏(左)



「最先端」より「最適解」
仮想デスクトップ環境大幅刷新
(社) しんきん共同センター 勘定系端末に拡張

導入効果

- 仮想デスクトップ、シンクライアント環境刷新による業務効率の向上
自席シンクラ端末から勘定系業務が可能 (専用端末の廃止)
- ペーパーレスの実現
わずか3ヶ月で 既存文書を80%削減
- 無線LANによる働き方の変化
社内どこからでもセキュアな環境にアクセス



■ 1

2020年1月期 通期決算報告

■ 2

2021年1月期 業績の見通し

■ 3

マーケティングハイライト

■ 4

更なる成長に向けた事業戦略

- 1. 事業拡大に向けた戦略的投資**
2. 自社製品拡大に向けた研究開発
3. 継続収入ビジネスの拡大

■ 事業拡大に向けた戦略的投資

ITインフラ利用がクラウドにシフトしていく中で、

- 仮想デスクトップ事業
- クラウドインフラ事業

の拡大を目指し

パートナーとの**資本・業務提携**等、**戦略的投資**を
実行し、**自社ビジネスの拡大**を図ってまいります。

Numecent社へ資本参加 (10/29/2019)



Numecent社「Cloudpaging」は、特許を有したアプリケーション配信/管理ソフトウェアです。
世界で100万以上のユーザーがサブスクで利用中



- オリジナルサイズの**5~10%**でアプリケーションを配信
端末にアプリケーション導入不要
- 古いアプリケーションをWindows 10上で利用可能

当社は今回の**資本参加**により、**国内独占販売権**を取得。
文教エリアを中心に実績を積み重ねております。

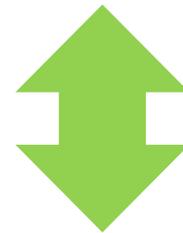
1. 事業拡大に向けた戦略的投資
- 2. 自社製品拡大に向けた研究開発**
3. 継続収入ビジネスの拡大

■ 自社製品拡大に向けた研究開発

当社は、**ソフトウェア型シンクライアント**
「Resalio Lynx」の開発を行っております。
複数の金融機関で採用されるなど、着実に実績を
伸ばしてまいりました。

IT環境が5G+クラウドへと変革していく中で、
更なる製品拡充を目指し、
次世代の**「セキュアクライアント」OSの研究開発**
を強力に推進してまいります。

5G+クラウド時代のセキュアクライアントの開発



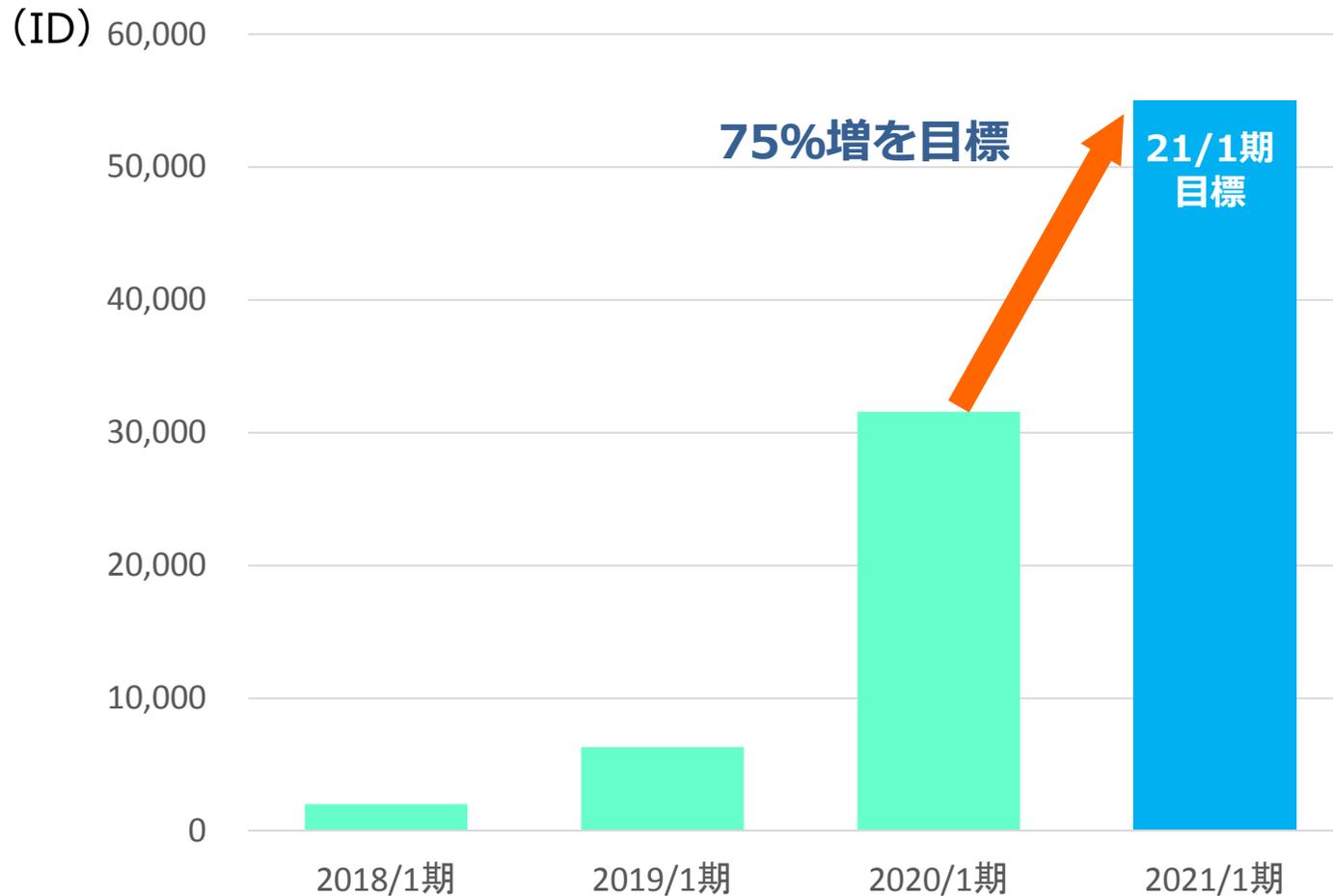
Resalio Lynx[®]

Software Defined Secure Client
既存PCを再利用

セキュリティ強化

- データレス
- Windowsレス
- 認証・管理機能

Resalio Lynx契約ID数推移（サブスクリプション契約）



Resalio Lynxのターゲット市場は稼働中の全法人向けPC

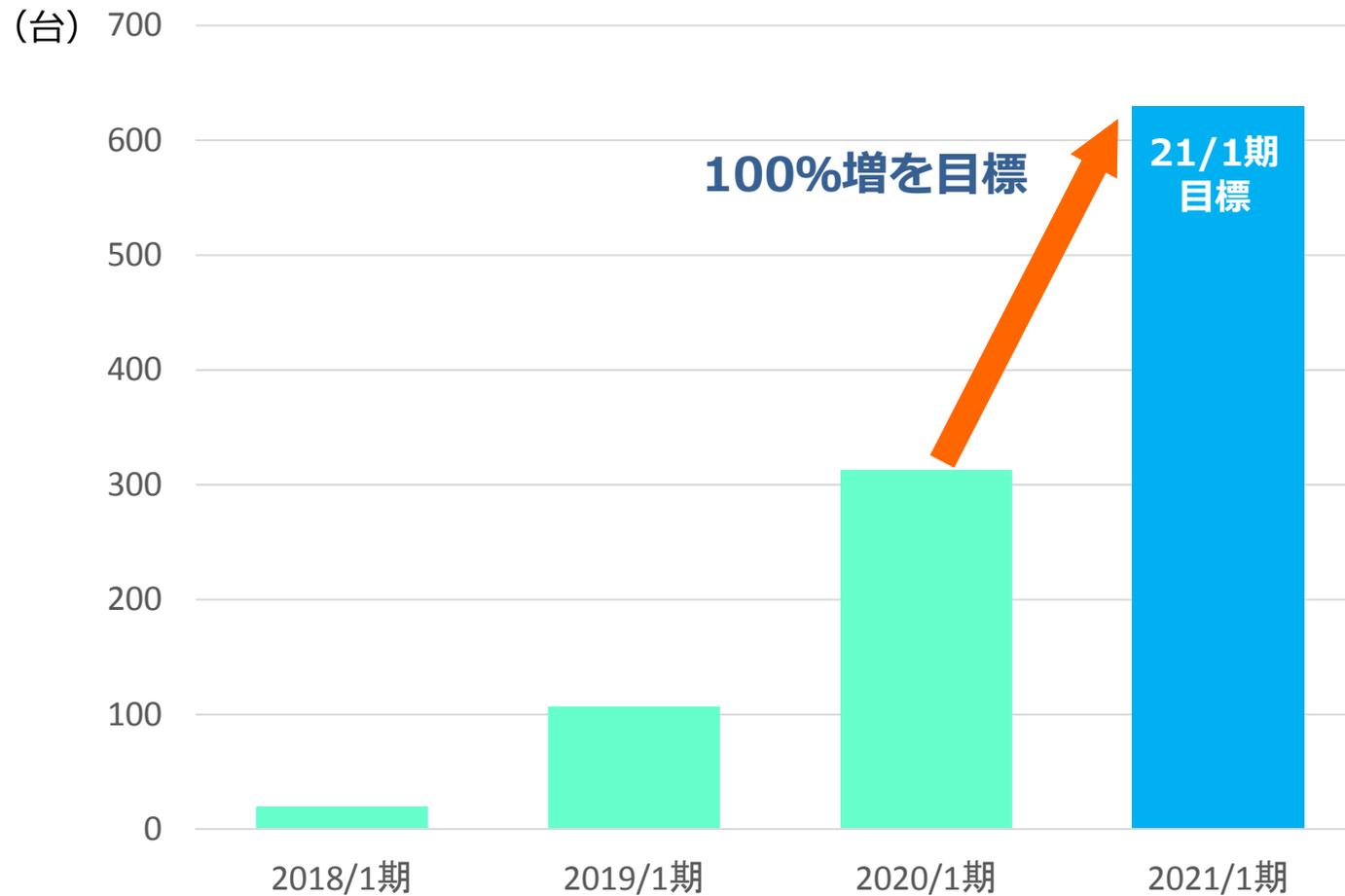
「リモートPCアレイ」

なぜ「リモートPCアレイ」の採用が進むのか？

- ◆ 仮想デスクトップの導入障壁を克服！
- ◆ テレワーク環境を容易に実現！
- ◆ Windows7サポート切れ(2020/1)に伴い、Windows10への移行が加速！
- ◆ RPA (Robotic Process Automation) 利用に最適なプラットフォーム！



リモートPCアレイ 累計出荷台数



仮想デスクトップ、RPA (ロボティック・プロセス・オートメーション) とともに案件の大型化が進む

1. 事業拡大に向けた戦略的投資
2. 自社製品拡大に向けた研究開発
3. **継続収入ビジネスの拡大**

■ 継続収入ビジネスの拡大

当社は、更なる利益成長と堅牢な企業基盤を構築するために、**継続収入ビジネスの拡大**を目指しております。以下を具体的な施策として展開しております。

- クラウドサービスの展開
- Resalio Lynxのサブスクリプション化
- 自営保守ラインアップの拡大
- プレミアサポート&サービスの拡大

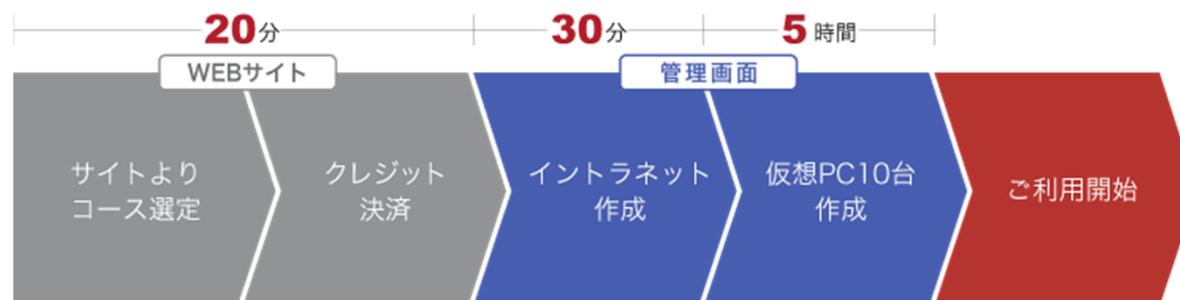
■ テレワークサブスクリプションサービスの発表 (2/27/2020)



- 1 テレワークに必要な**イントラネット**、**仮想デスクトップ環境**を半日で構築
- 2 **月額定額料金**、クレジット決済で安心料金体系
- 3 **1-30ユーザに対応**、中小規模ユーザに最適
- 4 管理者は、簡単なユーザインターフェースで**PC数を自由に増減**が可能



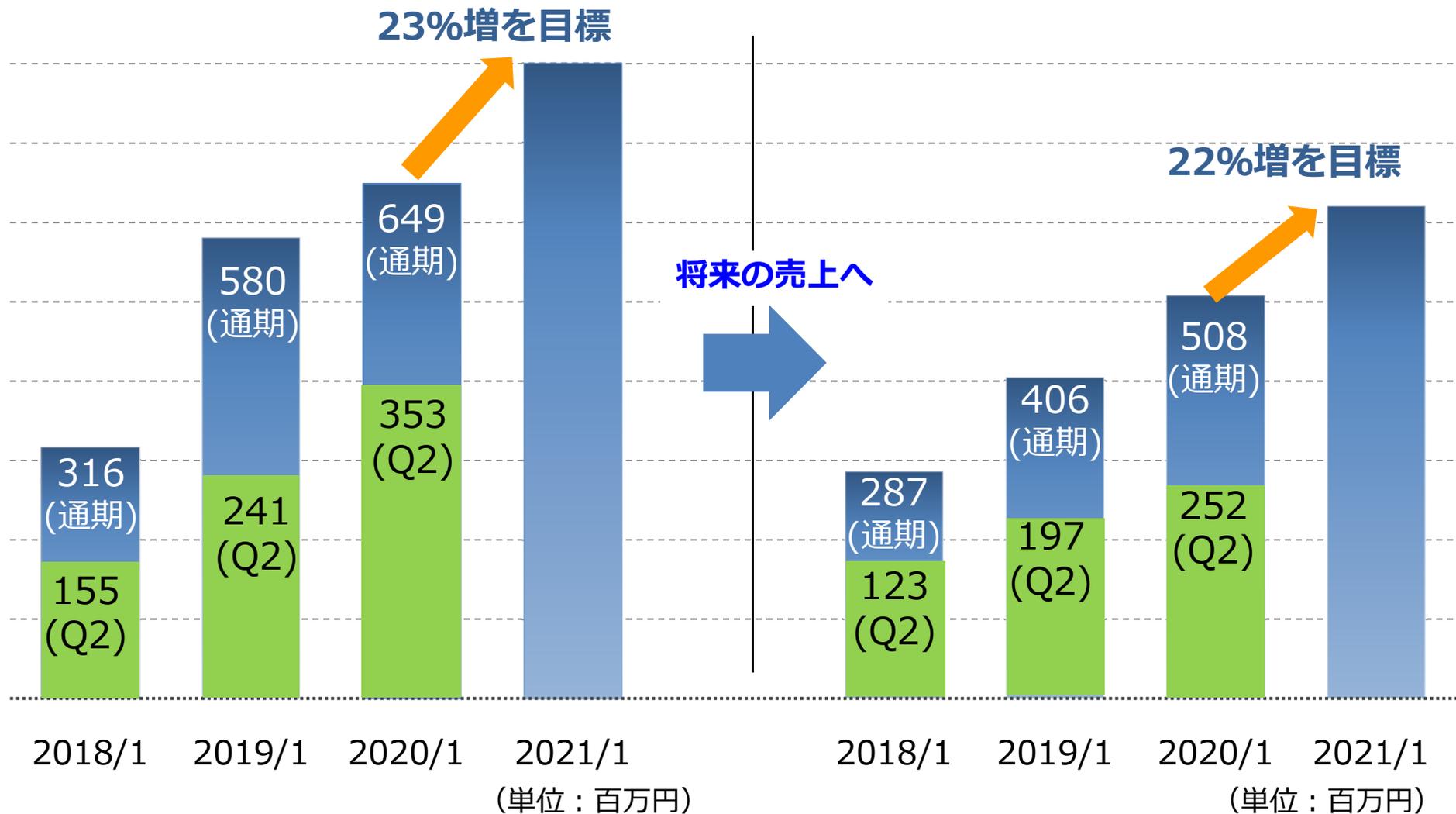
最短**6**時間程でご利用開始



ユーザ数・規模	手法	ソリューション	IT基盤
500 以上	VDI コンサル & SI (システム インテグレーション)	CITRIX® vmware®	HPE, Dell サーバー Nimble ストレージ SimpliVity
20-500	ブレードPC方式 SI不要 短期間構築(1W)	 リモートPCアレイ	リモートPCアレイ 50/100/200
1-30	クラウドサービス SI不要 即日構築	New Resalio DataS  Ascentech Desktop as a Service Subscription Service	GMOインターネット クラウド基盤

継続収入受注ベース 実績と目標(将来の売上)

継続収入売上ベース 実績と目標(その年度の売上)



本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

The logo for Ascentech, featuring the word "ascentech" in a white, lowercase, sans-serif font. The letters 't' and 'h' have a small yellow dot above them. The logo is centered within a dark blue rectangular background.

ascentech